

水素水生成器 Active BIO II (アクティブ ビオII)

◆ 概要 ◆

2007年 日本医科大学 太田成男教授らの研究グループによる国際学術誌ネイチャーメディシンでの論文発表を機に『水素』がクローズアップされ、医療、美容分野を中心に研究開発が進み、保存や取扱いの容易な『水素水』関連商品が著しく普及している。

東光高岳は『水素水』の機能にいち早く着目し、優れた浄水機能と水素水生成機能を併せもつ水素水生成器 Active BIO を2004年に商品化しており、キッチンスペースに設置して手軽に高濃度の水素水を作れる利便性から、病院、美容サロンのみならず、一般消費者の方々に幅広くご利用いただいている。

この度、Active BIOの後継機として、優れた浄水性能、水素水生成機能に加え、使い勝手の向上と機能アップを図った水素水生成器 Active BIO IIを発売した。

◆ 特長 ◆

- ・無隔膜電解槽を搭載し、中性域 (pH) の水素水を生成。
- ・大型の活性炭ブロックフィルタに水素をストックする独自のメカニズムを採用し、業界トップクラス 1 mg/L の高濃度水素水を提供。
※飲用、調理、洗顔等、幅広い用途にご利用いただけます。
- ・溶存水素量目安の表示機能 (LED) を搭載。
- ・大型の活性炭ブロックフィルタで総トリハロメタン等 12 項目の不純物を高度に除去。
- ・抗菌素材 (活性炭ブロックフィルタ、ホース) の採用で衛生的。
- ・通水時の捨て水 (ドレン) を大幅に削減。
… 従来比 50% 減
- ・電極に付着するカルシウムのセルフクリーニング機能を向上。
… 従来比 2 倍
- ・消費電力 5 W の省エネ設計。
- ・インテリアに調和するシックなデザイン。
(オフホワイト、シルバーのツートンカラー)
- ・1年に1回のフィルタ交換時期をLED照明でお知らせ。



Active BIO II 外観



[LED 照明日色]
 ブルー：水素量 0.5 ~ 1 mg/L
 グリーン：水素量 0.5 mg/L 以下
 オレンジ：フィルタ交換時期のお知らせ

小窓の照明

※水素が発生する様子を小窓で確認できます。

◆ 機能 ◆

構造	ツウウェイ方式(ホース：給・排水 各1本)
流量(0.1 MPa時)	2 L/min
ドレン(0.1 MPa時)	約 0.1 L/min
溶存水素濃度	1 mg/L (最大)
水素量表示 (小窓の照明)	ブルー：0.5 ~ 1 mg/L グリーン：0.5 mg/L 以下
浄水能力 ^{注1)} (12項目)	12,000 L 遊離残留塩素、溶解性鉛 総トリハロメタン、クロロホルム 他
外形寸法	W200×D150×H300 mm
質量(満水時)	3.5 kg
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	5.5 W 以下

注1) 浄水能力は JIS S3201 家庭用浄水器試験方法に準じて評価。